

## ◆ポリテクセンター修了生の就職事例◆

	<b>男性 29歳 前職：正社員（障害者支援業務）⇒ 正社員（製缶工）</b>
受講動機	ハローワークに行ったときにポスターを見かけ、ハローワークでの説明会を聞いて興味を持った。溶接科は訓練期間中に取得できる資格が多く、就職に結びつくと感じたから。
希望	希望雇用形態：正社員 希望職種：溶接工・製缶工
受講した訓練	<b>ポリテクセンター愛媛 溶接ものづくり科（一般コース）</b> （6ヵ月訓練 平成26年6月修了）
結果	正社員として製缶工に就き10ヵ月が経過しました。半自動溶接による組立溶接や、ガス切断による材料の切断、材料へのけがき作業に従事。ミスなく自分の思い通りにできた時にやりがいを感じています。
就職先の評価	ポリテクセンターの指導が大変生きていると感じます。そして、他業種からの就職とは思えないほど月を追って着実に技能を身に付けられて、日々成長を見せてくれています。

## 訓練内容

## ● 訓練課題 金属加工、溶接等に関する知識と技能の実習と応用課題

## ● 主なカリキュラム

- 金属加工基本〔仕上げ作業、測定、ガス切断等に関する技能、関連知識を習得〕
- 炭酸ガスアーク溶接作業〔炭酸ガスアーク溶接に関する技能、関連知識を習得〕
- 被覆アーク溶接作業〔被覆アーク溶接に関する技能、関連知識を習得〕
- TIG溶接作業〔非鉄金属の溶接に関する技能、関連知識を習得〕

訓練時間：108時間

訓練時間：108時間

訓練時間：108時間

訓練時間：108時間



(ガス切断作業)

## ● 指導のポイント

- 炭酸ガスアーク溶接、被覆アーク溶接を重点的に訓練し、溶接技能者評価試験に合格。
- 担当指導員の積極的な話しかけや相談の場を多く作るなど会話する機会を意識的につくり、指導員との信頼関係を構築し、苦手なコミュニケーション能力を向上。

## ● 就職支援

- 個別面談を実施し、就きたい職の絞り込みと求人とのマッチングを図る。
- 訓練で身に付けた技能を企業にアピールし、正社員として就職。